令和7年 労働災害発生状況(令和7年7月末現在)

(休業4日以上の死傷者数)

	年	74	7年 6年			同期比		
業和	í \	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	
	食料品		23		20		3	
生山	木材·木製品		6		3		3	
製	化学工業		9		9			
造	金属製品		10		4		6	
業	一般·電気· 輸送用機械		14		11		3	
//	その他		17		19		-2	
	小 計		79		66		13	
7-1-	土木工事		12		10		2	
建	建築工事 (木造除く)		13		15		-2	
設	木造建築工事				4		-4	
業	その他の工事		15		9		6	
//<	小 計		40		38		2	
陸_	上貨物運送事業	1	41		41	1		
	畜産業		7		3		4	
	小 売 業	2	49		59	2	-10	
社	:会福祉施設		28		34		-6	
	その他	1	130	2	145	-1	-15	
	計	4	374	2	386	2	-12	

規模別

労働安全衛生法及び作業環境測定法改正の主なポイントについて

令和8(2026)年1月1日から段階的に施行※されます ※一部は公布日(令和7年5月14日)に施行済み

- 1.個人事業者等の安全衛生対策の推進
- 2. 職場のメンタルヘルス対策の推進
- 3. 化学物質による健康障害防止対策等の
- 4.機械等による労働災害防止の促進等
- 5. 高年齢労働者の労働災害防止の推進
- 6.治療と仕事の両立支援の推進

リーフレット



៸	ᅹᄉ	
牛	图节	別

	件	数	率(%)			
~19歳		7	1.9%			
20~29歳	(1)	53	14.2%			
30~39歳		39	10.4%			
40~49歳		54	14.4%			
50~59歳	(2)	100	26.7%			
60歳~	(1)	121	32.4%			

月別 計 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 (4) (1) (2)(1) 7年 62 58 374 56 54 51 53 40

事故の型別

		クエリナ	(///			予以い土	./33								
		規模 人 人	四一九人	九五二九〇八人	規模~ 一○○人	転落 落 .	転倒	激突され	巻 法 ま れ ・	こ切 すれ れ・	交通事故	動作の反動	そ の 他	合計	
	食料品	1	5	7	10	3	6		2	8		2	2	2	23
製	木材·木製品		2	4		1			2	2			1		6
衣	化学工業		3	2	4		2		3	1		2	1		9
造	金属製品		3	4	3	1	3		4			2		1	10
業	一般·電気· 輸送用機械	1	3	1	9	3	2	2	3			3	1	1	14
耒	その他	3	12	1	1	3	1		3	3	1	2	4	1	17
	小 計	5	28	19	27	11	14	2	17	14	1	11	9	7	79
建	土木工事	2	10			5		3	1	1			2	1	12
	建築工事 (木造除<)	9	4			6	3		1			1	2	1	13
設	木造建築工事														
業	その他の工事	7	8			3	7		2	1			2	1	15
	小 計	18	22			14	10	3	4	2		1	6	4	10
陸_	上貨物運送事業	4	27	8	2	16	7	5	3		(1) 3	3	4		11
	畜産業	1	4	1	1		1		4				2		7
	小 売 業	3		8	16	5	21	1	3	5	(1) 5	3	(1) 6		19
社	上会福祉施設	4	17	5	2	3	16	2				6	1		28
	その他	24	59	14	33	20	43	7	(1) 5	8	15	8	24		30
	計	59	179	55	81	69	112	20	(1) 36	29	(2) 24	32	(1) 52	(4) 3	74

- ※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。
- ※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。
- ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く